

製品安全データシート

【製品及び会社情報】

製品名 ニューワイパー

会社名 都インキ株式会社

住所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13

担当部署 技術課

担当者 中川 雄介

電話番号 06-6961-0101

FAX 番号 06-6961-0303

整理番号 Z-66-02

作成日 平成 6 年 6 月 12 日

改訂日 平成 23 年 3 月 31 日

【危険有害性の要約】



危険

分類の名称 : 引火性液体

危険性 : 可燃性の液体

有害性 : 1. 飲み込むと有害で、生命に危険を及ぼす恐れもある。
2. 高濃度蒸気の曝露は、吐き気・頭痛・めまいを生じる恐れがある。

【物質の特定】

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : 石油系炭化水素

成分及び含有量 : 主に C 8 ~ C 1 6 の範囲の石油系炭化水素及び
添加剤

化学式又は構造式 : 特定できない

官報公示整理番号 : 9 - 1 7 0 2 (化審法) 1 2 - 1 4 0 (安衛法)

C A S N o . : 6 4 7 4 2 - 8 1 - 0

国連分類及び国連番号 : クラス 3 . 3 (引火性液体) / 1 2 2 3

労働安全衛生法 : 鉱油 95%以上
P R T R 法 : 該当しない。

【応急措置】

眼に入った場合 : 清浄な水で最低15分間眼を洗浄した後、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 水と石鹼で付着した部分を洗う。
吸入した場合 : 1. 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布等でおおい、保温して安静に保ち、直ちに医師の手当てを受ける。
2. 呼吸が止まった場合及び呼吸が弱い場合は衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。

【火災時の措置】

消 火 方 法 : 初期の火災には粉末、炭酸ガス消火器を用いる。
消 火 剤 : 霧状の強化液、粉末、泡などが有効である。
危険な燃焼生成物 : 燃焼の際は、煙・一酸化炭素・亜硫酸ガス等が生成される。

【漏出時の措置】

1. 全ての着火源を速やかに取り除き、漏洩箇所の漏れを止める。
 2. 少量の場合は、土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ回収する。
 3. 下水道・河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないように注意する。
 4. 室内で漏出した場合は、窓・ドアを開け十分に換気を行う。
-

【取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い : 1. 指定数量以上の数量を取扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、取扱所、貯蔵所等で行う。
2. 皮膚に触れたり、眼に入る可能性のある場合は、保護具を着用する。
3. 室内で取扱う場合は、十分な換気を行う。換気装置をつける場合は防爆タイプを用いる。
4. 容器を転倒させたり、衝撃を与える等の粗暴な取扱いはしない。
-

【保 管】 : 1. 冷暗所で換気の良い場所に保管する。
2. 危険物の表示をして保管する。

3. 熱、スパーク、火災ならびに静電気蓄積を避ける。
4. 保管場所で使用する電気器具は、防爆構造とし器具類は接地する。

【暴爆防止措置】

管理濃度	: 指定なし
許容濃度	: 日本産業衛生学会 (1997 年度版) : (鉱油ミストとして) $3 \text{ mg}/\text{m}^3$
ACGIH (1997 年度版)	: (鉱油ミストとして) $5 \text{ mg}/\text{m}^3$
設備対策	: 屋内作業場は防爆タイプの排気装置を設置する。
保護具	: 必要に応じて保護眼鏡、耐油性保護手袋、保護衣、呼吸用保護具等を使用する。

【物理／化学的性質】

外観等	: 無色透明液体、微石油臭
沸点	: $145^\circ\text{C} \sim 195^\circ\text{C}$
蒸気圧 (37.8°C)	: 0.1 kpa 以下 ($0.001 \text{ kgf}/\text{cm}^2$ 以下)
密度 (15°C)	: $0.76 \sim 0.83 \text{ g}/\text{cm}^3$
溶解度 水	: 不溶
凝固点	: -40°C 以下

【危険性情報】 (安定性・反応性)

引火点 (TAG)	: 47°C
発火点	: 約 240°C
爆発限界	: 上限 : 7 容量% 下限 : 1 容量%
可燃性	: あり

発火性 (自然発火性、水との反応性) : なし

【有害性情報】 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性	: 現在のところ有用な情報なし
刺激性 (皮膚、眼)	: 液は皮膚に対して弱い刺激性がある。高濃度の蒸気 (約 1.000ppm 以上) またはミストは眼を刺激する。
急性毒性	: 経口 ラット LD ₅₀ $5 \text{ g}/\text{kg}$ 以上
亜急性毒性	: 液との長時間または繰り返しの接触は、皮膚の脱脂、乾燥ひび割れを起こし、皮膚炎になることがある。ミストを長時間過度に吸入すると、肺に慢性的な炎症を起こし肺動脈繊維症となることがある。
慢性毒性	: 現在のところ有用な情報なし

【環境影響情報】

分解性	: 現在のところ有用な情報なし
蓄積性	: 現在のところ有用な情報なし
魚毒性	: 現在のところ有用な情報なし

【廃棄上の注意】

1. 燃焼する場合は安全な場所で、かつ燃焼または爆発によって他に危害または損害を及ぼす恐れのない方法で行うと共に、見張り人を付ける。または、自治体の指示による。
 2. 廃棄する場合は、特別管理産業廃棄物（廃油）となるので、関係法令（産業廃棄物処理法、消防法等）に従って処理する必要がある、これを専門に扱う産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
-

【輸送上の注意】

1. 運搬容器および包装の外部に品名、数量、危険等級及び『火気厳禁』と表示する。
 2. 指示数量以上を車両等で運搬する場合は、『危』の標記を車両の前後に指示し、消火設備を備える。
 3. 陸上輸送の場合、運搬時の積み重ねは3 m以下とする。
 4. 第一類および第6種との混載禁止。
-

【適用法令】

化審法	: 既存化学物質名簿への収載
安衛法	: 既存化学物質名簿への収載
消防法	: 危険物第四類第二石油類
労働安全衛生法	: 有機溶剤中毒予防規則（第3種有機溶剤）
船舶安全法	: 告示別表第5（引火性液体類）
航空法	: 告示別表第3（引火性液体）
港則法	: 引火性液体類
道路運送車両法	: 危険物、爆発性液体
海洋汚染防止法	: 油分排出規制
下水道法	: 鉱油類排出規制
水質汚濁防止法	: 油分排出規制
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	: 産業廃棄物規制